

衆議院厚生労働委員会ニュース

【第 203 回国会】令和 2 年 12 月 9 日（水）、第 10 回の委員会が開かれました。（閉会中審査）

1 厚生労働関係の基本施策に関する件（新型コロナウイルス感染症対策等）

- ・ 田村厚生労働大臣、葉梨農林水産副大臣、岩井国土交通副大臣、こやり厚生労働大臣政務官及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。

（参考人）独立行政法人地域医療機能推進機構理事長 尾身茂君

（質疑者）伊佐進一君（公明）、田畑裕明君（自民）、中島克仁君（立民）、山井和則君（立民）、長妻昭君（立民）、宮本徹君（共産）、青山雅幸君（維新）

（質疑者及び主な質疑事項）

伊佐進一君（公明）

新型コロナウイルス感染症への対応関係

- ア 看護師不足等を踏まえた公明党大阪府本部からの緊急要望を受けての厚生労働省の取組内容
- イ 感染拡大地域における保健所機能の強化及び恒常的な保健所の人員体制の確保の必要性
- ウ かかりつけ医となる地域の医療機関への継続的な財政的支援及び減収幅が大きい小児科等の医療機関への財政的支援の必要性についての財務省の見解
- エ 介護事業者の感染症への対応力強化のための介護報酬改定の必要性についての財務省の見解
- オ ひとり親世帯臨時特別給付金の再支給の対象、申請の可否及び時期

田畑裕明君（自民）

新型コロナウイルス感染症への対応関係

- ア 12月8日閣議決定の「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」に盛り込まれた厚生労働分野の対策の実効性についての国民に対するメッセージ
- イ 新型コロナウイルス感染症患者を重点的に受け入れる医療機関への支援を令和3年度以降も継続する必要性
- ウ 介護事業者等の民間有志のネットワークによるクラスター発生予兆の気づきを生かす取組の把握状況及び活用方策

中島克仁君（立民）

新型コロナウイルス感染症への対応関係

- ア 現在の感染状況関係
 - a 現在の感染拡大は10月時点の新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボードの評価で確認されていた前兆が現実化したものかの確認
 - b 現在の感染拡大の要因
 - c 現在の感染拡大に新型コロナウイルスの変異が関与している可能性
 - d 現在の状況は国民と国及び地方自治体が危機感を共有し一体となって立ち向かっている状況といえるかについての尾身参考人の見解
- イ 緊急事態宣言関係
 - a 短期集中的に人の動きと接触を抑制する必要があるとの尾身参考人の発言は緊急事態宣言の発出の必要性を意味しているかの確認
 - b ステージ4の基準を満たさない場合においても状況に応じ地域限定の緊急事態宣言を発出する必要性についての尾身参考人の見解

- ウ 東京消防庁管内及び大阪市消防局管内の救急搬送困難事案の現状及び増加要因並びに新型コロナウイルス感染症との因果関係についての消防庁の見解
- エ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための Go To トラベル事業の一時停止についての厚生労働大臣の見解

山井和則君（立民）

- (1) 新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金関係
 - ア 申請期限を令和3年3月末まで延長するか延長期間を具体的に明示する必要性
 - イ 少なくとも令和3年1月末まで申請期限を延長する旨を厚生労働大臣が明言する必要性
- (2) Go To トラベル事業関係
 - ア Go To トラベル事業が新型コロナウイルス感染症の感染拡大に寄与している可能性を示唆する東京大学等の共同研究チームの調査結果に対する尾身参考人の所見
 - イ 事業と新型コロナウイルス感染症の感染拡大の因果関係に関する調査の必要性に対する尾身参考人の見解
 - ウ 調査を実施した場合における結果の判明までに要する期間
 - エ 東京都医師会会長の12月8日の記者会見における東京都において事業を一時停止すべきとの発言に対する尾身参考人の見解
 - オ 尾身参考人がステージ3相当地域において事業を一時停止すべきとする地域に東京都が含まれることの確認
 - カ コロナ禍でGo To トラベル事業のような人の移動を促す施策を実施している諸外国の例についての尾身参考人の知見
 - キ Go To トラベル事業のような施策は諸外国で実施されていないことについての尾身参考人への確認
 - ク 感染拡大地域においてGo To トラベル事業を実施していることについての尾身参考人の見解
- (3) 第2波及び第3波の新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対応するため医療・介護・障害分野における慰労金を再度支給する必要性
- (4) コロナ禍で後期高齢者の医療費負担割合の2割への引上げを決定すべきでないとの意見に対する厚生労働大臣の見解
- (5) 飲食店等の倒産の増加が懸念される年末年始に向けて2回目の持続化給付金の支給を行う必要性

長妻昭君（立民）

- (1) Go To トラベル事業の延長関係
 - ア 新型コロナウイルス感染症対策分科会に対する事前の意見聴取の有無
 - イ 10月に東京都を追加する際の前分科会に対する事前の意見聴取の有無
 - ウ 延長を閣議決定する前に専門家からの意見聴取を行わなかった理由
 - エ 延長に対する尾身参考人の見解
 - オ 延長を閣議決定する際に厚生労働大臣として反対しなかった理由
 - カ 事業を利用した旅行が不要不急の外出に該当するか否かについての尾身参考人の見解
 - キ 現時点においてステージ4相当の感染状況となっていると尾身参考人が認識している地域の有無
 - ク 医療関係者から厚生労働大臣に対して寄せられている悲痛な意見の内容
 - ケ 事業を利用した旅行でのクラスターの発生状況
 - コ 事業を利用した旅行での感染状況
- (2) Go To イート事業を利用した飲食店での感染状況

宮本徹君（共産）

- (1) Go To トラベル事業と年金額との関係
 - ア 同事業の影響により令和3年度の年金額がマイナス改定となる可能性の有無
 - イ 同事業が年金額に影響を与える可能性を厚生労働省が事前に想定していたかの確認
 - ウ 同事業が令和3年度の年金額に影響を及ぼさないよう特例措置を講ずる必要性
- (2) 新型コロナウイルス感染症への対応関係
 - ア 新型コロナウイルス感染症対策分科会の提言を無視した政治姿勢が現在の感染拡大を招いている可能性及び感染拡大防止に向けて同分科会の提言を全面実践するよう内閣総理大臣を説得する必要性
 - イ 感染拡大地域の医療機関や介護施設に対する頻回の検査が実施できるよう国が支援を行う必要性
 - ウ 海外の研究事例における感度の違う検査法、検査間隔及び陽性確定から隔離までの時間に係るシミュレーション結果の具体的内容
 - エ 医療機関や介護施設に対する頻回の検査が実施できる体制を構築する必要性
 - オ PCR検査にプール方式を導入する必要性

青山雅幸君（維新）

- (1) 病院への入院や高齢者施設への入所の前に新型コロナウイルス感染症の検査を徹底する必要性
- (2) 医師及び看護師の数そのものが絶対的に不足しているとの指摘に対する厚生労働大臣の所見